

戦後の書を支えた多くの書家を輩出し、今日においても書の盛んな街、神戸。この神戸にある本学に、書を学び、現代における書の役割とそれをいかに継承していくかについて考える「書道コース」を新たに開設します。

この機会に、日本書道史の第一人者で九州国立博物館の館長である島谷弘幸氏をお招きして、記念講演会を開催いたします。大変貴重な機会ですので、多くの皆さまにご聴講いただければ幸いです。

文学部 日本語日本文化学科 書道コース開設記念講演会

「伝統と創造―書の魅力と時代感」

講師：島谷 弘幸氏（九州国立博物館長）

- 日時：2022年7月30日（土）
13時30分～15時（13時開場）
- 会場：神戸松蔭女子学院大学
2号館1階213教室
- 定員：80名（事前申込制、応募者多数の場合は抽選）
- 申込方法：メールまたはFAXでお申込みください。
受付期間：2022年6月20日（月）～7月15日（金）

メールアドレス：nichibun1@mb.shoin.ac.jp

FAX番号：078-882-5032

メール・FAXともに次の①～④をご明記ください。

- ①「書道コース開設記念講演会申込」 ②お名前・所属
③ご住所 ④お電話番号（すぐに連絡がとれるもの）

*①～④が明記されていない場合は、受け付けられないことがあります。

*お問い合わせは 078-882-6197（日本語日本文化学科共同研究室、平日9～17時）まで。

*お申込み後、参加証を郵送しますので、講演会当日に必ずご持参ください。

*ご都合により、欠席される場合は必ずご連絡ください。

*学内に駐車場はございません。



講師

しまたに ひろゆき

島谷 弘幸氏

【プロフィール】

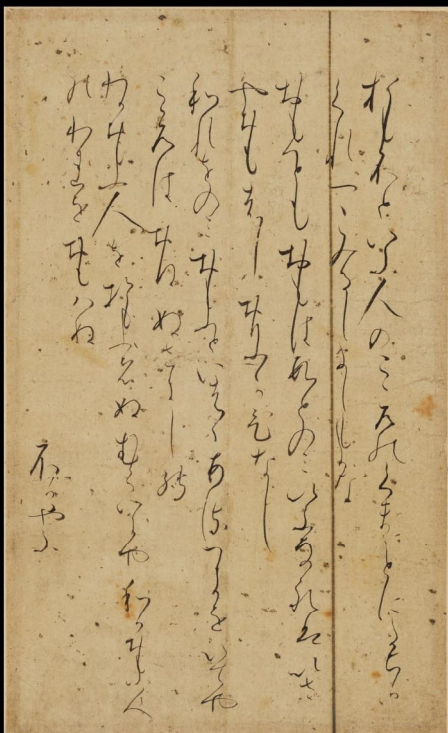
1953年岡山県生まれ。

東京国立博物館学芸部美術課書跡室長、同文化財部展示課長、同学芸研究部長、同副館長を経て、現在、独立行政法人文化財機構理事長・九州国立博物館長。

「日本の美・日本の心」（ドイツ国立芸術展覧会ホール 2008年）、「宮廷のみやび」（東京国立博物館 2008年）、「和様の書」（東京国立博物館 2013年）などの特別展を担当。

主な著書に、『古筆学拾穂抄』（1997年5月20日、木耳社刊）、『書の美』（2013年7月15日、毎日新聞社刊）、『高木聖鶴コレクション図冊』（2021年5月8日、山陽新聞社刊）、など。

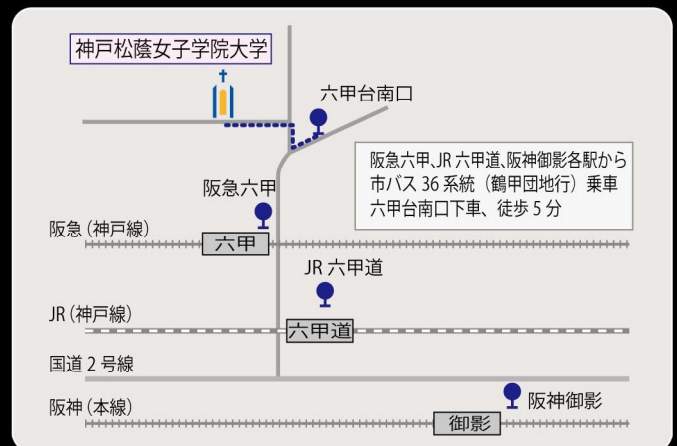
現在『書の楽しみ』（毎日新聞社）を毎月第3日曜日に連載中。



筋切「おもふといふ」（九州国立博物館蔵）

ColBase (<http://colbase.nich.go.jp/>) より

最寄り駅から大学までの交通案内



Open Yourself, Open Your Future

神戸松蔭女子学院大学

〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山1丁目2-1